

ガネフォ会（友情の輪）

（株） もりけん

森 宏 次（79歳）

（ガネフォ会）

私が初めてガネフォ会に参加したのは、村上君から「スペインから房野が一時帰国する」という話を聞いて、六本木の「クイーンズ Q」に行った時です。

房野君とは、私が山城高校水泳部に在籍していたとき以来、何年も会っていませんので、久しぶりに会う事が出来、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

その後、1～2年して、また房野君が日本に帰国するとの話を聞き「クイーンズ Q のガネフォ会」に参加した時、野澤さん（中央大学水球部出身）とお会いしました。野澤さんは、元勤務していた会社の OB の方々と囲碁の会を開催しておられ、囲碁の話で盛り上がりました。そして、私はその囲碁会に参加させてもらう事となり、今では皆さんから囲碁を教えてほしいと頼まれた時は教えています。そのような事から房野君がガネフォ会に出席してなくても毎年ガネフォ会に参加するようになりました。

インドネシアで開催された「ガネフォ」には、山城高校から3名出場しておりますが、当時詳しい事は何も知りませんでした。しかし、5年前に発刊された「懐かしのガネフォ」や先日送って頂いた新聞や資料を読んで、国際情勢が揺れ動く中での国際スポーツ大会であったことを知りました。

ガネフォは、前回の東京オリンピックの前年に開催されており、まだ世界が一つになり切れてない為に「IOC への加盟・非加盟の問題やアマチュアルールの問題」が絡んで大変な中、「インドネシアとの友好関係を重んじて、また翌年の東京オリンピックにアジア・アフリカの新興国から参加してくれる事を願って」という筋の通った考えに基づき出場したという事は、勇気のいる事だったと思います。今思えば、「みんな若いのに良く行ったなー」と思っています。

そして、その仲間が55年過ぎた今でも心をつなげて集まるという事も素晴らしい事だと思います。末永くガネフォ会が続く事を願っています。



村上(本郷) 房野 (私) 森